



2023年11月13日

各 位

会 社 名 ラ ン サ ー ズ 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 秋 好 陽 介  
(コード番号：4484 東証グロース)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 ・ I R 担 当 多 胡 あ き 乃  
T E L . 0 3 - 5 7 7 4 - 6 0 8 6

構造改革の実施に伴う連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）、  
人員削減等による合理化、特別損失の計上及び役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2023年11月13日開催の取締役会において、企業価値向上に向けた収益力の強化と体質改善を目的として、連結子会社を中心とした構造改革を実施することを決議致しました。それに伴い、当社の連結子会社である株式会社ワークスタイルラボ（以下「WSL社」といいます）を当社に吸収合併（以下「本合併」といいます）すること、業務再編に伴い人員削減等による合理化と特別損失の計上、さらに役員報酬の減額を実施することを決議致しましたのでお知らせ致します。なお、本合併は、連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 構造改革の実施

当社は、企業価値向上に向けた収益力の強化と体質改善を目的として、構造改革を実施することと致しました。以下2・3に記載の施策により2025年3月期において約50百万円のコスト削減を見込んでおり、当該余剰費用の一部をセールスやマーケティング等の成長投資に振り向けることで、事業成長を加速してまいります。

2. 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）の実施

(1) 本合併の目的

当社は、2022年6月に戦略/IT/DX系のコンサルタント・専門家と企業を結びつけるマッチングプラットフォーム「Professionals on Demand」を運営しているWSL社を子会社化しました。近年、クライアントのDX活用の需要が拡大しており、当社の戦略においてDX領域がますます重要性を増していく一方で、WSL社の成長性鈍化と収益性悪化が経営課題としてありました。この度、WSL社を当社に統合し、サービス間の連携を一層強化するとともに当社グループの経営資源の効率化を図ることで、本合併により発生する余剰費用の一部をセールスやマーケティング等の成長投資に振り向け、成長軌道へと回帰し、来期以降の事業成長を加速してまいります。

(2) 本合併の要旨

① 本合併の日程

取締役会決議日（WSL社）	2023年11月13日
取締役会決議日（当社）	2023年11月13日
合併契約締結日	2023年11月13日
効力発生日	2024年1月1日（予定）

(注) 本合併は、会社法第 796 条第 2 項に定める簡易合併並びに同法第 784 条第 1 項に定める略式合併であるため、当社及び WSL 社において合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

② 本合併の方式

当社を存続会社とし、WSL 社を消滅会社とする吸収合併です。

③ 本合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他の金銭等の交付及び割当てはありません。

④ 本合併に伴う消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(3) 本合併の当事会社の概要 (2023 年 11 月 13 日現在)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 名 称	ランサーズ株式会社	株式会社ワークスタイルラボ	
(2) 所 在 地	東京都渋谷区渋谷三丁目 10 番 13 号	東京都渋谷区渋谷三丁目 10 番 13 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 秋好 陽介	代表取締役 三浦 大治郎	
(4) 事 業 内 容	プラットフォーム事業等	プラットフォーム事業等	
(5) 資 本 金	63 百万円	11 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2008 年 4 月 1 日	2009 年 9 月 1 日	
(7) 発 行 済 株 式 数 (2023 年 3 月 31 日)	15,783,503 株	10,530 株	
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日	
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率 (2023 年 3 月 31 日)	秋好 陽介 47.12% パーソルホールディングス株 式会社 4.74%	ランサーズ株式会社 100.00%	
(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態			
	決算期	2023 年 3 月期 (連結)	2023 年 3 月期 (単体)
	純 資 産	957 百万円	62 百万円
	総 資 産	3,073 百万円	403 百万円
	1 株当たり純資産(円)	60.64 円	5,927.53 円
	売 上 高	4,808 百万円	1,315 百万円
	営 業 利 益	△249 百万円	△11 百万円
	経 常 利 益	△244 百万円	△9 百万円
	(親会社株主に帰属する) 当 期 純 利 益	△238 百万円	△12 百万円
	1 株当たり当期純利益(円)	△15.14 円	△1,156.00 円

(4) 本合併後の当社の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

(5) 今後の見通し

本合併は、100%出資の連結子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

### 3. 人員削減等による合理化について

#### (1) 合理化を行う理由

「2. 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）の実施」に記載の通り、当社は連結子会社の吸収合併により経営資源の効率化を図ってまいります。本合併に伴い業務再編を行うなかで、事業規模・業務内容に見合った人員体制を構築し、利益体質の強化を図るべく、更なる構造改革推進の一環として人員削減等による合理化の実施を決議致しました。

#### (2) 合理化の内容

- ① 合理化の方法 退職勧奨
- ② 対象者・人員数 連結子会社の共通部門に所属する正社員 若干名
- ③ 退職予定日 2023年12月31日
- ④ 優遇措置 会社都合として扱い、特別退職金を支給

#### (3) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、「5. 特別損失の計上について」に記載しております。

### 4. 役員報酬の減額について

#### (1) 役員報酬の減額を実施する理由

経営責任を明確にするため、役員報酬の減額を決議致しました。

#### (2) 役員報酬減額の対象者及び内容

代表取締役社長 月額報酬3ヶ月分のうち20%を減額  
取締役1名 月額報酬3ヶ月分のうち15%を減額

### 5. 特別損失の計上について

当社は、上記の通り企業価値向上に向けた収益力の強化と体質改善を目的として、構造改革を実施しております。これに伴い構造改革費用として、当第2四半期累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）に計上した8百万円を含めて、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）において36百万円を計上致します。

### 6. 今後の見通し

2024年3月期連結業績予想については、今回の構造改革費用は含まれておりませんが、2023年5月12日公表値から修正はございません。  
今後修正すべきと判断する事象が発生した場合には、速やかに開示いたします。

詳細につきましては、本日開示しております「2024年3月期第2四半期 決算説明資料」も併せてご参照ください。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上